

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

府中エンゼルホーム

① 活動テーマ

〈テーマ〉

自然・植物

〈テーマの設定理由〉

戸外での活動の中で、子どもが草花に興味をもち、発見する喜びや草木の変化に気付きを持って生活している。また、植物のお世話なども好んで活動する姿がある。このような姿から「自然・植物」をテーマとして設定し、自分で世話をした植物の観察や気付きを通して、自然の美しさを学び環境を大切にすることを育てたい。

② 活動スケジュール

栽培活動を通して探求心を深める

③ 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・自然の植物に関して「これはなに?」「お世話をするとどうなるの?」を問いとして設定し、興味が持てるような環境を準備する。
- ・お庭にプランターや子どもが自分で水やりができるジョウロなどの環境を準備し、植物の成長を感じられる環境を整える。
- ・室内でも触れられる環境を作る。
- ・戸外活動時に気になったり疑問を持った自然物を調べられるように、図鑑や本を準備する。

④ 探究活動の実践

- ・活動の内容
- ・活動中の子どもの姿や声、子ども同士や教諭との関わりなど振り返り

(4探究活動を実践し、記録する)

① 椎茸の栽培

給食の食材に使用される椎茸を、キットを使用して観察した。日々を大きくなるのこを見て、「これが大きいね。」と大きさ比べをしたりして観察した。収穫をした椎茸を

干しシイタケを作り、給食の食材としていただいた。「ふわふわしてるね。」とおいしそうに食べる姿があった。



②野菜の栽培

お散歩やお庭で見つけた植物を調べ、知る喜びからもっと知りたいという探求心を持つ姿があったので、身近な野菜を育ててみることにした。

5月きゅうりの栽培に取り組んだが、お世話の仕方が上手く進められず成長しなかった。図鑑や絵本から育てたい野菜を選び再度チャレンジ。土を入れたり、ガードをつけるなどを工夫しながら成長する野菜を楽しみにお世話を続けた。毎日の水やりで、種が発芽した際には、「出たね。小さいね。」と大事に見守る姿があった。



⑤ 振り返り

- 振り返りによって得た先生の気づき

マンションのお庭という環境の中で、大切に野菜を育てるには、どのような環境が必要なのかを、子どもと一緒に考える良い機会となった。

興味は個々に違うが、お部屋でも観葉植物を配置したり、図鑑や絵本を見ることで、やってみてみたいという気持ちになる子どもが増えた。

インスタを使って保護者とも情報共有をしてきたが、さらに今後参加してもらえるような環境も整えて行く事で、継続的に取り組める活動になると感じた。